

ウッドバッジ実修所参加にあたって

財団法人 ボーイスカウト日本連盟

ウッドバッジ実修所とは

ウッドバッジ実修所(以下「実修所」という)は、当該部門のウッドバッジ研修所(以下「研修所」という)を修了してから、隊の指導者として**1年以上の経験を経た上で、**自分は指導上で何に困っているか、何を学びたいか「**自分としての問題点**」を**はっきりとさせて参加する**ところです。学習内容は、スカウティングはなぜ役に立つのか、また、効果を上げるためにはどのような方法が有効であるかについて研修を深めるよう企画されています。

実修所の構成

実修所は以下の累進的な3段階の訓練で構成され、これらをすべて履修するとはじめて実修所修了となり、隊指導訓練を修了したことを示すウッドバッジが授与されます。このウッドバッジは「私はいつでも指導者として奉仕する能力と用意があり、たえず自己研修に励んでいます」ということを示しているのです。

課題研修(予備学習・事前研修)

用意された3つの課題について、まず課題1では、自隊の実状について、隊長ハンドブックと比較します(ボーイ隊はリーダーハンドブック)。

さらに課題2では、課題1で出た内容についてコミッショナーと話し合い、どこに問題点があるのかを明確にします。

そして、課題3において、その問題点を解決するために実修所(基本訓練)で自分が何を学ばよいか考えます。

「課題研修」課題は各課程共通となっていますので、自分の都合のよい時間や場所で、参考図書を利用するなどし、コミッショナーやトレーナーに個別指導を受け個々に取り組み、レポートにして提出してください。

この課題研修は、履修日から2年間有効となっています。

基本訓練

課題研修を履修した後、希望者は各地で開設される基本訓練(5泊6日・キャンプ)に参加することができます。ここでは、グループによる学習を中心とし、参加者が互いに体験を交流して指導技術の改善に努めるとともに、この運動の目的と方法の特色と価値を一層深く確信することによって、指導者としての能力向上をはかることを目的としています。

奉仕実績訓練

課題研修・基本訓練と段階的に学習してきたことを用い、自隊の運営に取り組んだことについての結果、または経過報告です。課題の実践(3ヶ月)を通して、どのように隊の運営に反映し、隊活動がどのように改善されたか等を、自己評価と併せて報告いただきます。課題の取り組みにあたっては、コミッショナーやトレーナー等の支援を受けて、報告書を取りまとめます。

「課題研修」課題

課題 1

当該課程の「隊長ハンドブック」を精読し、自隊の実状と違うところを列記してください（ボーイ隊はリーダーハンドブック）。
（*課題1では、自隊の実状について、隊長ハンドブックと比較します。）

課題 2

課題1をもとに、身近なコミッショナーと話し合い、その内容を簡潔にまとめてください。
（*課題2では、課題1で出た内容についてコミッショナーと話し合い、どこに問題点があるのかを明確にします。）

課題 3

この実修所で学びたいことを列記してください。
（*課題3では、課題2でまとめた問題点を解決するために実修所（基本訓練）で自分が何を学べば良いか考えます。）

基本訓練（コース）参加にあたって

課題研修を履修した後、基本訓練に参加することになります。

基本訓練の参加の要件としては繰り返しになりますが、ウッドバッジ研修所当該課程を修了して1年以上の者、また、健康である者（参加決定後でも、健康面に疑義が生じた場合は参加をお断りすることがあります）となっております。

なお、**参加申込が定員をこえた場合は、当該隊の指導者を優先とし、また、課題研修の内容によって選考いたします。**

最終的な参加の可否については当該基本訓練の所長が決定いたします。

参加申込締切日（＝日本連盟事務局必着）は、それぞれの**基本訓練開始日の4週間前の前日**となっておりますので、それまでに「課題研修」と「参加申込書」を所属の県連盟をとおり、日本連盟事務局指導者養成チームまで提出してください。

日常のスカウト活動でお忙しいでしょうが自分自身の指導者としての資質を高めるためにも、是非とも実修所に参加されることをお奨めいたします。

以上

ウッドバッジ実修所課題研修

_____ 課程

提出日：平成 年 月 日

フリガナ											性別	男・女
氏名												
生年月日	昭和 年 月 日 (歳)											
所属	連盟 第 団 隊(役務)											
登録番号	(登録証の番号)											
住所	〒 -											
	TEL											
ウッドバッジ 研修所修了期	課程 第 期 (年 月) 所長名	_____										
	課程 第 期 (年 月) 所長名	_____										
	課程 第 期 (年 月) 所長名	_____										
	課程 第 期 (年 月) 所長名	_____										
基本訓練 参加希望期	第 1 希望	第 期 (年 月)	第 2 希望	第 期 (年 月)								

県連盟コミッショナー所見：
(特に指導・助言した事項等)

県連盟コミッショナー 認定	平成 年 月 日 (署名) (印)
------------------	---

日本連盟処理欄

履修番号	-	履修日	平成 年 月 日
------	---	-----	----------

ウッドバッジ実修所「課題研修」課題

課 題 (共通)	指導を受けた人	
	役 務	氏 名
<p>課題1. 当該課程の「隊長ハンドブック」を精読し、自隊の実状と違うところを列記してください(ボーイ隊はリーダーハンドブック)。 * 課題1では、自隊の実状について、隊長ハンドブックと比較します。</p>		
<p>課題2. 課題1.をもとに、身近なコミッショナーと話し合い、その内容を簡潔にまとめてください。 * 課題2では、課題1で出た内容についてコミッショナーと話し合い、どこに問題点があるのかを明確にします。</p>		
<p>課題3. この実修所で学びたいことを列記してください。 * 課題3では、課題2でまとめた問題点を解決するために実修所(基本訓練)で自分が何を学べば良いか考えます。</p>		